

はじめに



はじめに

はじめまして。しんちゃんと申します。

まず、この本を手にとってくださいあなた。

ありがとうございます！

あなたに興味を持っていただけて、とってもうれしいです。

さて、この本はどういう本かといいますと、

僕がめっちゃくちゃ幸せになった過程を書いた本なのですが(笑)、

もしかしたら、あなたが幸せになるためのヒントもギュッと詰まっているかも

しれない……。そんな感じの本です。

どんなふうになんか幸せになれるかという点、人様にどんどん応援してもらえようになります。

その結果、保険のセールスをしている僕の場合は、お客様がお客様を呼んでくださるようになり、日本になんと150万人もいる保険セールスマンの中で、2年連続で1位を取らせていただきました。しかも日本新記録を更新して……。

「保険業界で日本一のトップセールスマン」なんて聞くと、あなたは「きつところの人、ものすごくできるヤツなんだろうな」、そう思うかもしれませんが、

実際の僕は、まったく「できるヤツ」ではなくて。

むしろ何もできません。

じゃあ、なんで日本一になれたかという点、先ほども言ったように、周りの方々がどんどん応援してくれるようになったからなんです。

さらには、保険とはまったく関係のないところでも応援してくださる方が次々と現れて、どういうわけか大阪の実家がフグ料理の人気店になったり、作家で天才コピーライターのひすいこたろうさんの講演会で話をさせてもらえるようになったり、単独の講演会を企画してもらえようになったり、こうして本まで出してもらえることになりました。

ちなみに保険のほうは、「しんちゃんから保険に入りたい！」と言ってくださる方が、今も数百人単位で待っていてくださる状態です。本当に、ありがたいすぎます。

はじめに



先ほども言ったように、僕は何もできない奴なんです。

……という人に限って、試験前に「いや〜、ゆうべは寝ちゃってき〜。なんも勉強してないよー!」というクラスメイトのように、実は陰でめっちゃ努力していたりするのですが。

僕自身はそうではなくてホントに何もできないんです。

ただ、「自分を追い込むようなつらいことはしない！」
 そう決めたことから、僕の人生の快進撃が始まりました。

今ではありがたいことに、年間、ほぼ365連休の気持ちで生きています（笑）。

そんな僕が、ふたつだけ、心に決めていることがあります。

それはまず、はじめに自分が幸せになること。

次に、自分から溢れた分の幸せで、目の前の人を笑顔にすること。

このふたつだけを10年以上続けてきたら、自分の力だけでは絶対にたどり着けない奇跡のような場所へ、みなさんの力で運んでもらえました。

そこには、かつての僕が想像すらしなかった、キラキラ輝く幸せの世界がありました。

幸せになる。

そのために、努力はいりません。

夢も目標もいりません。

過去がどんなに不幸でも、今を幸せに生きること、
 「奇跡の扉」は開きます。
 宇宙は、どうやらそういう仕組みになっているみたいです。

この本では、どうして僕がそう考えるようになったのか、
 どうやって今を幸せに生きているのか、

その結果、どんなふうになみなさんに応援していただけるようになったのか、
 そこに至るまでに遭遇した、数々の「奇跡」についてお伝えしたいと思います。

あなたの目の前にも、「奇跡の扉」は存在します。確実に。

それを開けるお手伝いができたら、僕は最高に幸せです！



1

プロローグ
prologue

最高の幸せは、不幸の顔をしてやってくる！

もくじ

はじめに……………3

年間365連休!?

日本の保険セールスマンのトップに立つ男……………13

13

普通の高校球児、

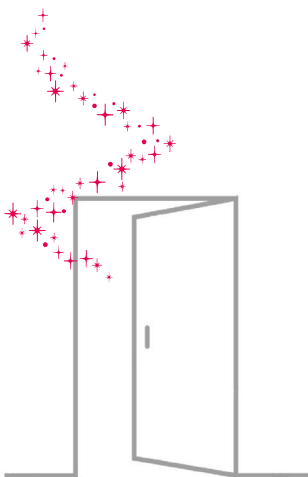
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる!……………27

27

マネーのスパイ・メモ ①

あこがれの“あの人”のパワーを手に入れるには?……………54

54



2

夢・目標を追いかけけるのは、苦しい!?
宇宙が僕にくれた、最高の幸せへの転機とは
…………… 57

3

「キレイごと」で仕事がしたい!
入社2カ月で退社して、独立・起業!
…………… 81

マナーのスパイ・メモ ②

エリちゃんに聞きました! パートナーの支え方…………… 100



4

がんばらずに、お客様に応援してもらえる!
僕が見つけた、究極のシンプル営業法とは
…………… 103

マナーのスパイ・メモ ③

「幸せのシャワー」で、会う人を笑顔にするコツは?…………… 128

5

身近な人を大事にすると、
すごいご縁がやってくる!
…………… 131

マナーのスパイ・メモ ④

お金に愛される秘訣! しんちゃんのお金哲学とは?…………… 152



6

縁を繋いで、実家がフグ屋に!
ワクワクがミラクルを呼んでくる!
…………… 155

7

突然の逮捕劇!
どんな逆境でも、たちまち幸せになる方法
…………… 173

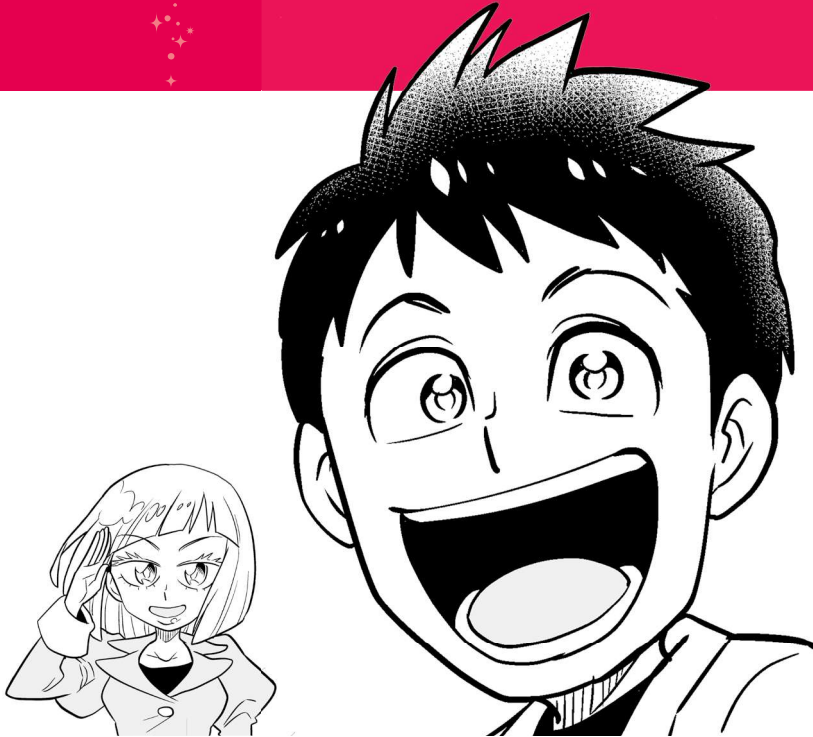
マナーのスパイ・メモ ⑤

意外と「〇」な留置所ライフ!?…………… 196



年間365連休!?

日本の 保険セールスマンの トップに立つ男



夢・目標を持たず、
幸せになる生き方……

223

マンガ制作
作画
カバーデザイン
本文デザイン・DTP
編集協力
企画協力

マンガ・プロダクション Auch!
鈴木ぐり
井上新八
佐藤千恵
杉本尚子
株式会社 IMAJIN



不幸は幸せの伏線!?

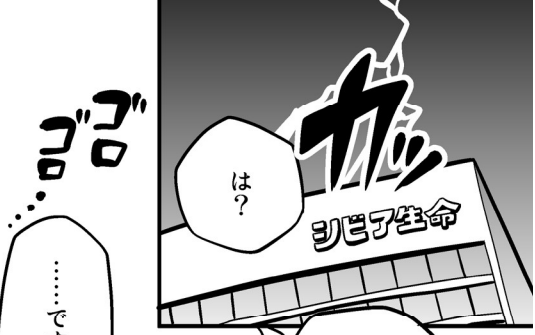
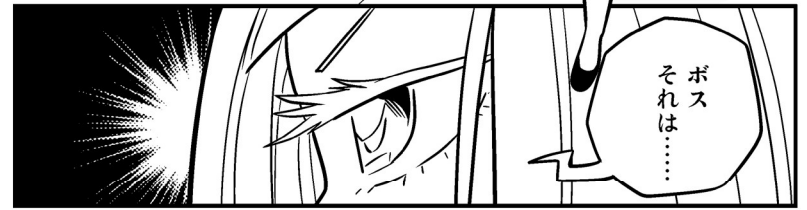
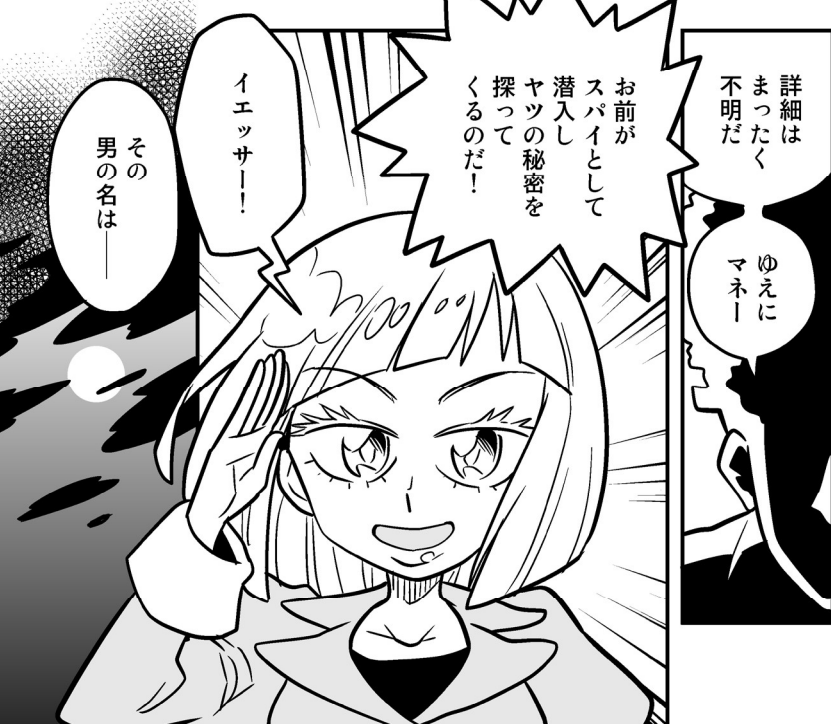
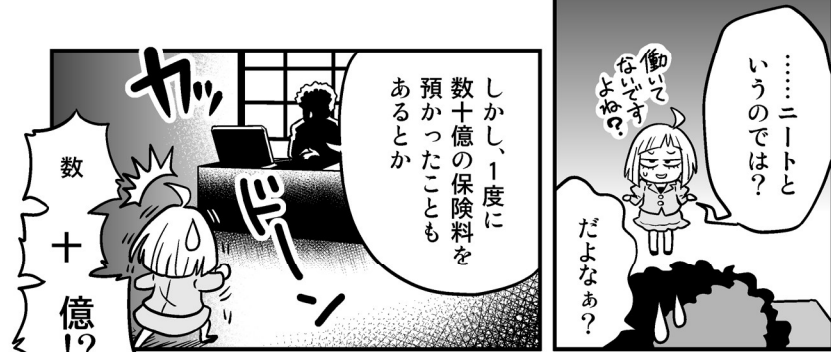
「逮捕」で見つけた、新たな幸せの法則とは?……

199

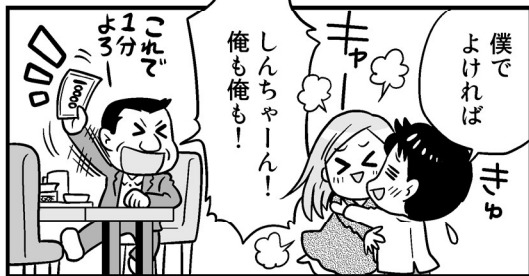
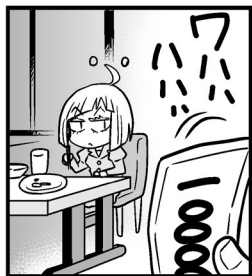
マネーのスパイ・メモ ⑥
引き寄せの法則は知らない!?

ギブギブギブで行こう!……

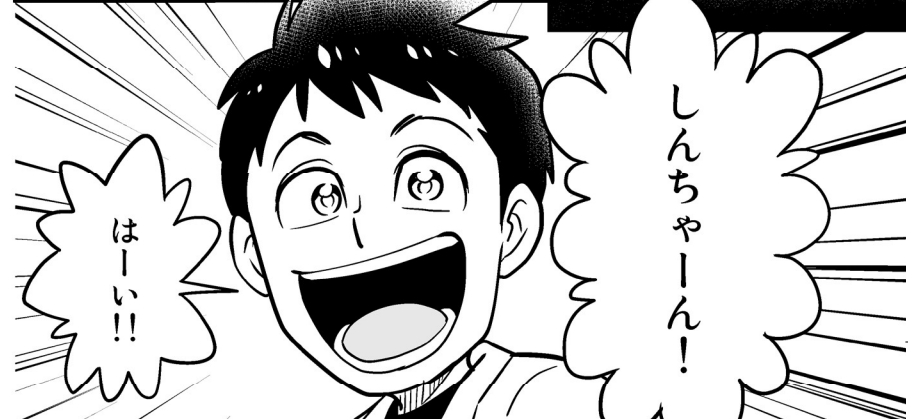
219



シビア生命 スパイ課
コードネーム:マナー

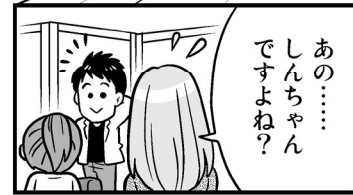


大阪・八尾市
とらふぐ専門店
「佐一郎屋敷」



しんちゃん！

はい！！



あの……
しんちゃん
ですよ？



今日も
めっちゃ
美味しいわ

ホンマですか!?
よかった
うれしいです

いやあっ!!
まぶしいっ!!



御利益に
あやかりたいので
ハグしてもらっても……

えい!!

もい
もい

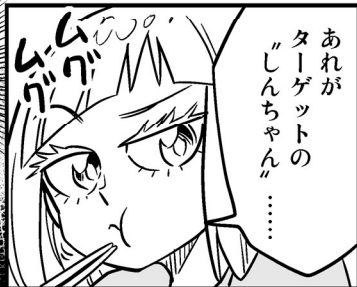


この男に
どんなノウハウが
ストイックな努力が
戦略があるのか……

——絶っっっ対に
探り出す！

あの……

ておっ



あれが
ターゲットの
しんちゃん……

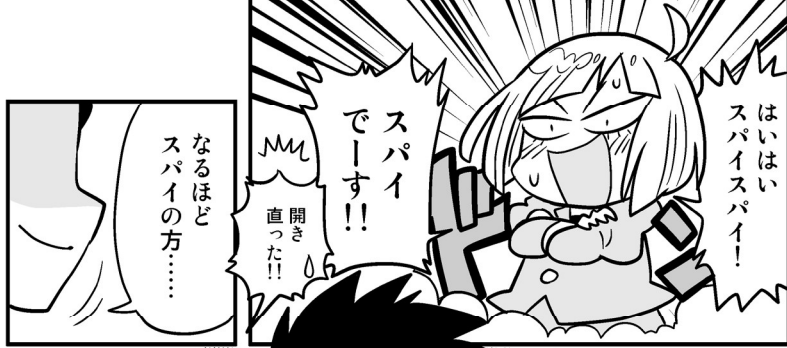


うけどれ
まざん
なるほど
お金のニオイが
プンプンね!



このクラシカルで
ゴージャスな店も
しんちゃんの
ものだっていうし

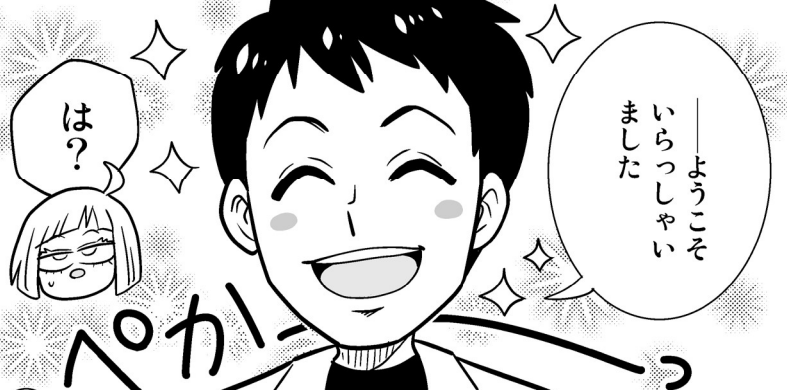
結構な
やり手だわ……!



なるほどスパイの方……

開き直った!!
スパイスパイです!!

はいはいスパイスパイ!



は??

ようこそいらっしやいました



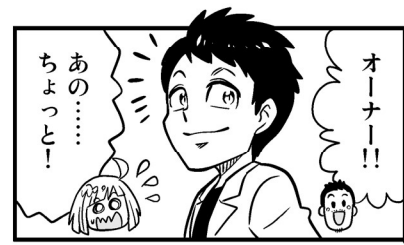
え!?

だってめっちゃ熱い目で見てるから……



は…!?

もしかしてオーナーの方ですか?



あの……ちよっと!

オーナー!!



やまピー



あっ!

この方オーナーのファン……



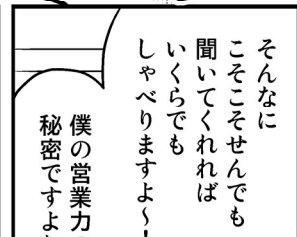
この方オーナーのファン……

なんだい? やまピー……



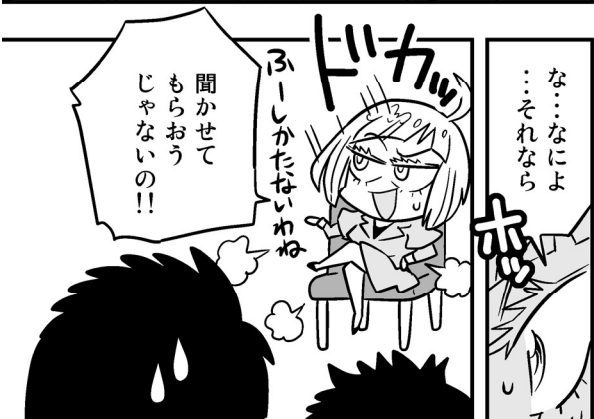
もちろん!

しゃべるの? そんな簡単に……しゃべっちゃうの!?



そんなに聞こえなくても聞いてくれればいくらでもしゃべりますよ!

僕の営業力の秘密ですよね?



聞こえてもらおうじゃないの!!

な……なによ……それなら……



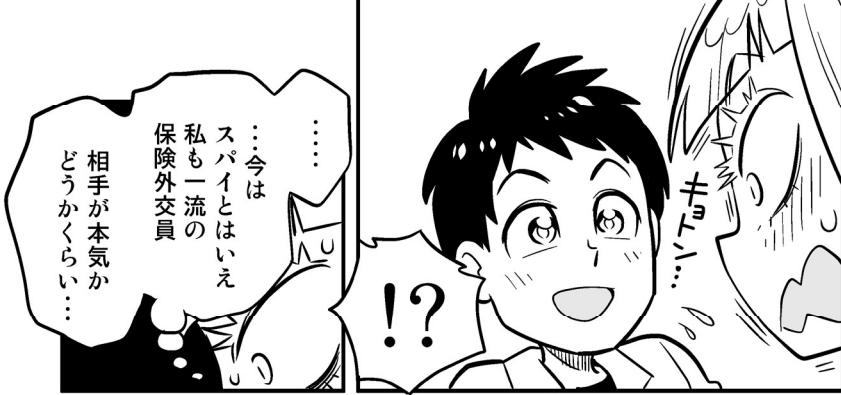
……ホワッツ!?



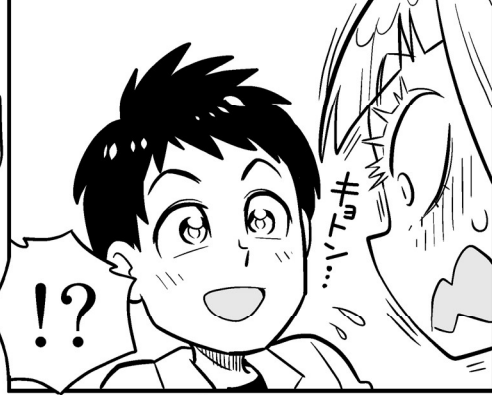
スパイ……ダー
そ、そう!
スパイダー
みたいに
顧客をからめとる
みたいな課が
あって……あのその
あー
もう!

いやっ
これは
違うの!

やることリスト
しんちの営業のヒミツを探る
シビア生命
スパイ課
コードネーム: マネー



…今は
スパイとはいえ
私も一流の
保険外交員
相手が本気か
どうかくらい…



!? キュン



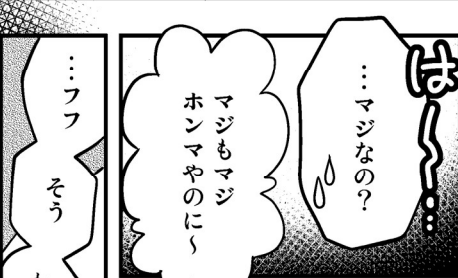
いや
どっち…!?
わからん



キラキラキーン キラキラキーン



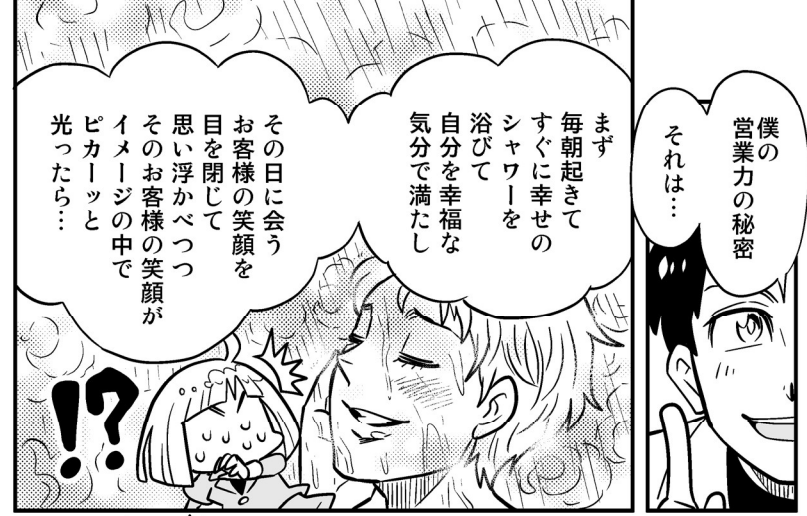
ならこっちも
マジになって
聞いてあげる!!



…マジなの?
マジもマジ
ホンマヤのに



以前から何度も
取材で話してます
もんねオーナー
うん…いつも
ドン引きされて
お蔵入りやけどね



僕の
営業力の秘密
それは…



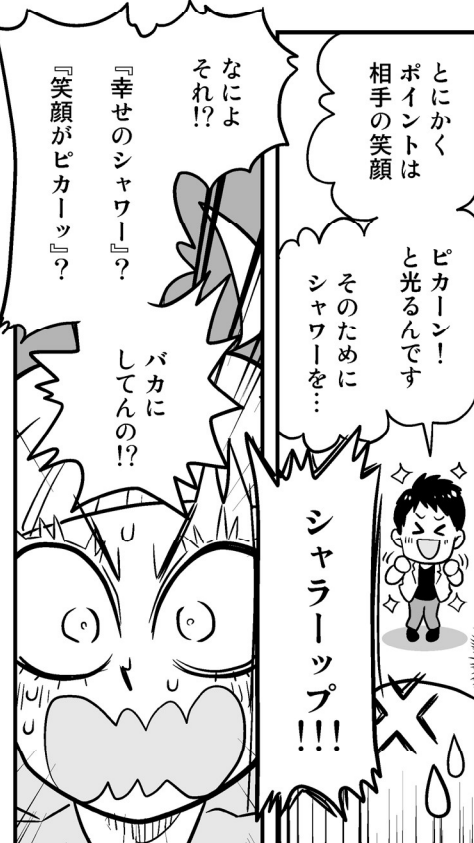
そもそも
たくさん稼ぐには
人生に夢・目標とかは
不要で…



彼の方って
ことは
日本文化を
知れば
理解
できるの?



オーナーの
言うことは
日本人でも
ときどき
アレっすね



ピカーン!
と光るんです
そのために
シャワーを…
シャララップ!!!



とにかく
ポイントは
相手の笑顔



ええっと…



なによ
それ!



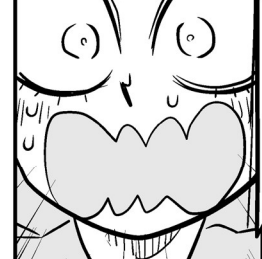
『幸せのシャワー?』
『笑顔がピカーン?』



『笑顔がピカーン?』



バカに
してんの!?



シャララップ!!!



プロローグ
年間 365 連休!?
日本の保険セールスマンのトップに立つ男



どうも〜!
改めまして、しんちゃんです!

いや〜、ホントに来るんですよ。マネーさんみたいな人。

マンガなので若干盛ってスパイってことにしていただきましたが、ときどき保険会社の方が本当に取材に見えて、

「しんちゃんって、日本の保険史上ナンバーワンの数十億円もの保険料を、お客様から一度にお預かりしたんですよね？」

凄すぎる!

そのために、どんなテクニクや戦略を使っただけですか?

どんなマーケティングをしてるんですか!?

ぜひ教えてください!!

と熱いまなぎしでおっしゃるわけです。

あ、今さらですが、自己紹介させていただくと、僕は現在、大阪の八尾というところで、保険の総合代理店の会社と、「佐一郎屋敷」という会員制のふぐ屋の経営をしています。

で、僕は、彼らの熱いまなぎしに、心を打たれました。

ですから、真心を込めて、こう伝えたくてです。

「いいでしょう。お教えしましょう。僕の営業の秘密を。

それは……『**幸せのシャワー**』です!」……と。

さて、保険会社の方々は、どんな顔をしたか?

そうです。あなたのご想像通り、**全員、(。D。(ポカーン**です!

幸せのシャワーについては、このあとのエピソード 4 (103 ページ) で詳しくお



プロローグ
年間 365 連休!?
日本の保険セールスマンのトップに立つ男

伝えしますが、

「**幸せだなあ〜!!!!!!**」

と言いながら、毎朝シャワーを浴びる。たったこれだけです。

それを続けていたら、どんどんお客様に応援していただけるようになって、気がついたら日本一の保険セールスマンになっていました。

佐一郎屋敷も会員制の隠れ家店でありながら、ありがたいことに、毎月、すごい勢いでおお客様の予約が増えています。

これも元をたどれば、幸せのシャワーを続けてるからだと思っています。

で、僕は内心、「**ものすごい秘密をしゃべってしまった!**」と、ひとりで心臓をバクバクさせて興奮してたんですけど。

なぜか……逃げるようにして帰っていくわけです。取材に来た方が。

中には「社内誌に掲載したいんです。記事ができれば送りますね!」といって

いた会社もあるんですけど……来ないんですよねえ、社内誌。3年経った今も。

多分、もうそろそろ届く頃やと思うんですけどね〜(笑)。

と、まあこんな感じで、毎日をゴキゲンに生きている僕ですが、昔からそうだったかというと、ちょっと違います。

以前の僕は、自分を不幸だと思ってました。

何をしてもうまくいかず、ドロドロとした気持ちで日々を過ごしていたんです。

でも、一見不幸に思えるあるできごとがきっかけで、誰もがビックリするような、まさに「奇跡」に遭遇してしまったんです!

そして、そのことがのちに、「幸せのシャワー」にたどり着くきっかけになりました。

ということですが、ここからは、毎日をウツウツと過ごしていた僕に起こった奇跡の実体験についてお話しさせていただきますね!

エピソード
episode

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、
リアル松坂大輔になる！





はい！

重要なのは
「イメージの力」が
驚異の結果を
もたらすって
ことです！

はあ〜！？



大好きな
野球を始めたのは
小学生のとき

剣道優勝

小さな頃から
運動はそこそこ
得意で

僕がそれに
気づいたのは…そう
野球が大好きやったから



おっ
ええ球！

父



ただ
体も小柄
やったし…
野球はまあ
下手クソ

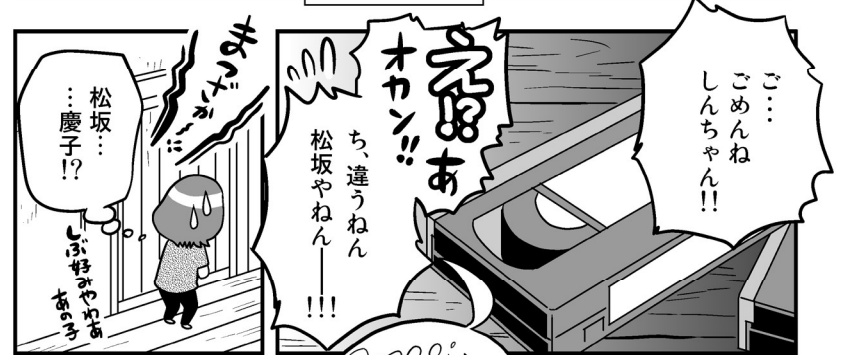


しんちゃんん
果物食べ〜

それは
1998年の
夏の終わり

ここからは
僕に起こった
ミラクルを
しゃべらして
もらいます〜

18歳の頃一
自宅での僕



ごめんね
しんちゃん!!

ち、違うねん
松坂やねん!!!

松坂…
…慶子!?



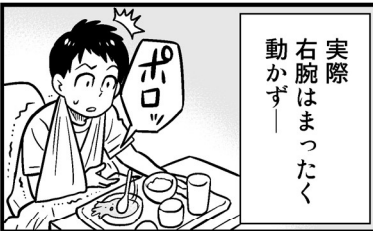
ちよっと

のっけから
私はなにを
聞かされて
るの?



これが僕の
営業力の大事な
ファクターに
ついての
話なんです…

これがあ〜?



実際
右腕はまったく
動かず



手術で
神経を繋いで
もらったけれど…

一生
障害が
残るかも…

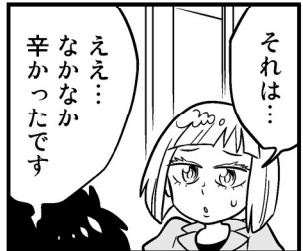


ああ
自分…
親不幸やな…

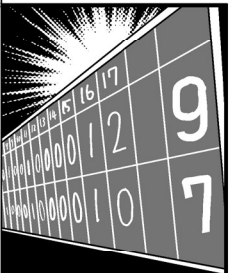


15日目を迎えた
甲子園球場です
今日は準々決勝…

でもこれが
大転機だった
ある日…



それは…
ええ…
なかなか
辛かったです



それは
延長17回の死闘となり
のちに伝説と言われる
名試合



第80回
夏の甲子園大会
横浜高校×PL学園

それでも高校では
ピッチャーを
させてもらったん
だけど…

あれは3年生
夏の甲子園の予選を
控えたある日



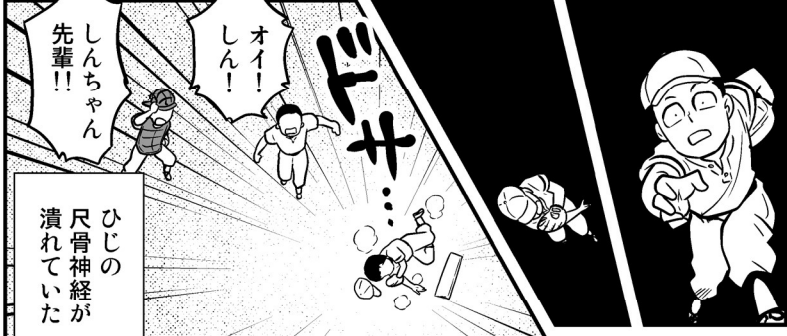
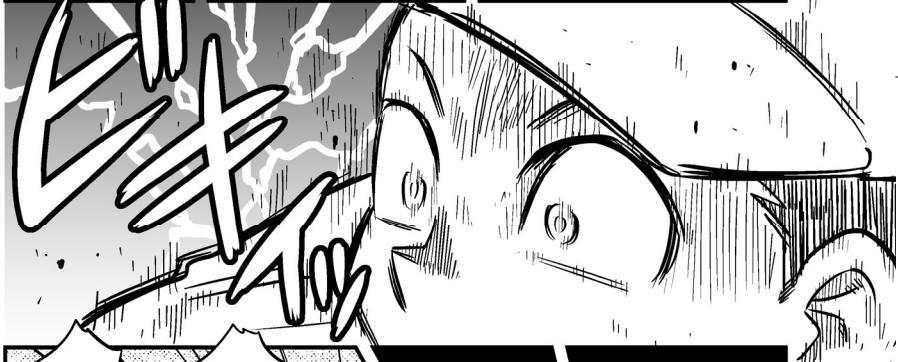
フフ…ッ
オレの
118キロの
剛速球…

118キロで
かたつむり
並み
ですよん

受けられる
ものなら
受けてみ…



やまー



しんちゃん
先輩!!

オイ!
しん!

ひじの
尺骨神経が
潰れていた



妬んだ
それはもう
真っ黒な心で

あくもう
喜んで
見られ
へんわ!

くっそー
キラキラ
しくさって...!
俺なんか
こんな...



横浜高校
ピッチャー
松坂大輔

150キロ超の
剛速球を投げる
『平成の怪物』

対する
PL学園
ピッチャー
上重聡...

じつは
上重くんは
小学校からの
幼なじみ

当時から
エースで
憧れの存在

今はロケル
マウンダー

イケメン!



それでも
彼らの死闘を
見ていると



：なんやろ
自分
なんでこんな
スバラシイ場面で
大切な友達を
応援できひんのやろ



こんな俺...
嫌や!



変わりたい!

そうや
変わるう!

でも
変わるって
どうすれば...



それを見て
僕は

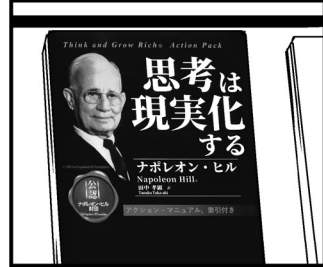
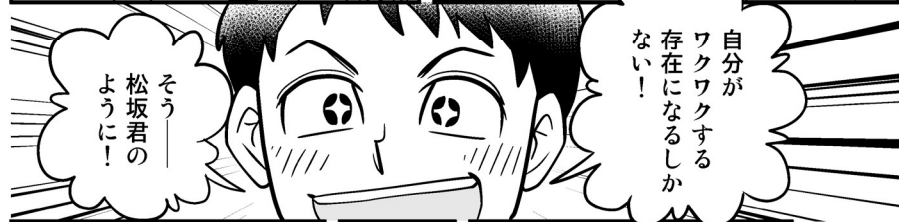
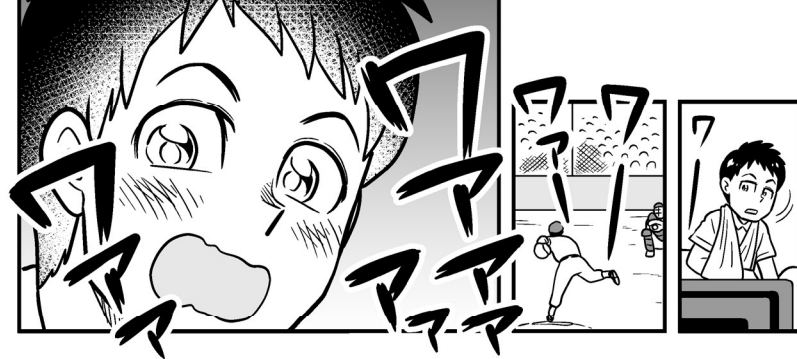


キラキラと
まぶしい
幼なじみの姿



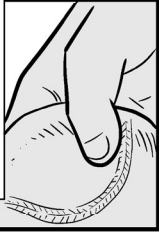
いやー
速い!
やっぱ
めちゃうくちゃ
球、速いわ
松坂君!

それに...



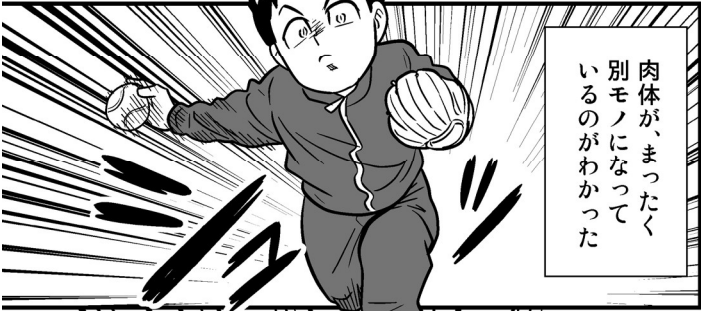


ボールを握った瞬間に…



ほんなら行きましょか

無理すなよ〜？



肉体が、まったく別モノになっているのがわかった



…これや!!

イメージのカだけで

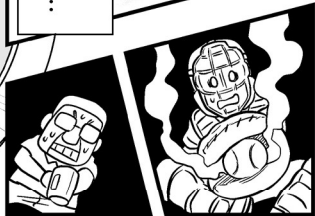
僕は松坂君に迫る145kmを叩き出した

145km



これまでの僕の球速は最速で118キロ

しかし、術後 はじめての投球で…



オーマイガッ!



イメージしただけでやで!?



で、なんでオヤジさん?

松坂になるいうから測ったろうと思っ



スゴロッドガン



そして高校卒業後の母校にて

1年ぶりですか? しんちゃん先輩が投げるの

おう



買ったんすか?

イエス! こんなん持っとたらナンバしやすいやん?



おっちゃんなにそれー?

知りたかったらおっちゃんといいとこ行こか?

キャー!!

うん、おとんいつべん黙るか?



エピソード

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！



はいっ、

というわけで、いきなりプロ野球選手並み、145キロの剛速球をたたき出した、
しんちゃんです♪

というか、すぐくないですか!? イメージの力!

「すごい」を通り越して、むしろ**「ワケわからん！」**ってなりませんか!?

だって、右ひじの神経が潰れてから約1年後、一発目がコレですよ?

そもそもケガの直前まで、最速で118キロしか投げられなかったんですよ?

ちなみに、高校球児の平均球速は120キロくらいだそうです。つまり、ケガ

する前、僕はめっちゃ普通の高校球児だったわけです。

なのに、この、思わず笑ってしまうほどミラクルな結果。

ケガしてからリハビリで右手が動くようになるまでの1年間、まったくボール
を投げていなくて、あこがれの松坂大輔投手の投球映像を見ながら、イメトレし
ただけなんです(動かない右手以外は筋トレしてましたけど)。

それなのに……。

イメトレのパワー、ホンマに、ホンマにすごいです!

そして、**利き手に大ケガをしたという不幸が、**

僕の最高の幸せの始まりだったんです!



もちろんイメトレを始めた当初は、こんなミラクルが起こるなんて、思っても
みませんでした。

だって、お医者さんには「手遅れかも(何が!?)」「後遺症が残るかも」と言わ
れてましたし、神経が通わず動かなくなった右前腕は、数ヵ月でみるみる筋肉が
落ちて、枯れ枝みたいになってましたし。知ってます? 神経が通わなくなると、
体ってミイラみたいに細そくなるんですよ……。

「どうせ俺なんか」



エピソード

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！

「だるい」

「最悪や」

当時は、そんな言葉が口グセでした。

その頃の僕は、野球はうまくなかったけど、自分なりにすごく努力して頑張っていました。野球が大好きだったから、練習も野球部仲間の誰よりも努力していたと思います。

だけど、全然うまくいかなかった。

それどころか、高3の、夏の甲子園の予選直前という、高校球児にとって一番大切なときに、あんなひどいケガまでしてしまった。

「ホンマ、最悪や……」

気分はまさに、どん底です。



一方の幼なじみは——それはもう、**ピッカピカに輝いていました。**

P L 学園のエース投手だった上重聡君は、幼稚園、小学校、中学校と一緒で、大切な友達です。

彼は小学生のときから、プロ野球選手を数多く輩出することで有名な「八尾フレンジ」というボーイズリーグのスター選手でした。「上重君、カッコいいなあ〜！」とその頃からずっと思ってたわけです。

余談ですが、僕は小学生の頃、剣道をやっていて、八尾市の大会では毎回、優勝するくらい強かったんです。で、卒業文集には「剣道がいつかオリンピック種目になったら、僕も出場して金メダルをとりたい」みたいなことを書いたんですが……実は、剣道に思い入れ、ぜんっぜん、なくて。

じゃあ、なんでそんなことを書いたかと言うと、上重君が卒業文集に「プロ野球選手になる」と書いてたからなんです。だから、当時は野球じゃなくて、剣道にしたんです。上重君には勝てないと思ったから……。

ちなみに上重君は、現在は、日テレのアナウンサーとして活躍しています。



エピソード

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！

そんな友達が、夢の大舞台、甲子園で大活躍をしているのを見たら。しかも、あの、松坂大輔投手——高校生でありながら150キロ超えの剛速球を投げ、「平成の怪物」と呼ばれるスーパースター球児——と投げ合っているのを見たら。

友達ならやっぱり、「**頑張れ！**」って思いたいじゃないですか。

心の底から応援したいじゃないですか。

でも……僕はそのとき、恥ずかしいんですけど、そう思えませんでした。

だって上重君……眩しすぎるんやもん！

眩しすぎて、テレビ観てるの、辛かったんやもん！

とはいえ、大事な友達の活躍を素直に喜べない、自分の心の貧しさ……。

それは、どうしても嫌でした。

だから、本気思ったんです。

「自分を変えたい！」



はい、そこで、松坂君です。

僕は自分を変えて、**あこがれの松坂大輔君になることにしました。**

唐突ですか？

ですよね〜！

そもそも僕自身、それまでプロ野球選手になりたいと思ったことなんて、一度もなかったんです。

でも、もし……ひどいケガをした僕が、「平成の怪物」と呼ばれる松坂君みたいに、150キロ級の剛速球を投げるプロ野球選手になれたら？

そうしたら、いろいろなハンディキャップを背負ってる子に、夢や希望を与えられるんちゃう？

そんなの……**めっちゃカッコイイやん！**



そう思ったら、沈んだ気持ちが一瞬と浮き立って、急にワクワクしてきたんです。

え？　そこは利き手が動かないわけだから、普通に考えたら、「できるわけない」「無理や」となるシーンじゃないか、ですか？

確かに、普通はそうだと思うんです。

だけど、「松坂君になりたい！」「なる！」と思ったら、ワクワクが止まらなくなって、やらずにいられなくなりました。

ワクワクして生きる。

これが、すごくよかったと思うんです。

なぜなら、ワクワクして、リラックスして、毎日を楽しんで生きていたら、宇宙って、同じように、ワクワクするミラクルを還してくれるみたいなんですよ。



僕の場合、最初のミラクルが——あの衝撃の出会いです。

利き手が動かない状態から、どうすれば松坂君になれるのか。

まったくわからなかった僕は、とりあえず行動しました。本屋に行っただけです。で、まずは当然、野球のコーナーに行くわけです。でも、野球のトレーニングを一生懸命やっても、なんとなく松坂君になれる気がしなかったんですね。

「それなら、めっちゃ力をつければ球が速くなるかな？」とボディビルのコーナーにも行ってみたくて……ムキムキになってもねえ？　やっぱり、速い球を投げられる気がしないわけです。

「なんか違う方法を……」と考えて、僕は生まれて初めて自己啓発のコーナーに行きました。

すると……ありましたよ、そこに。



エピソード

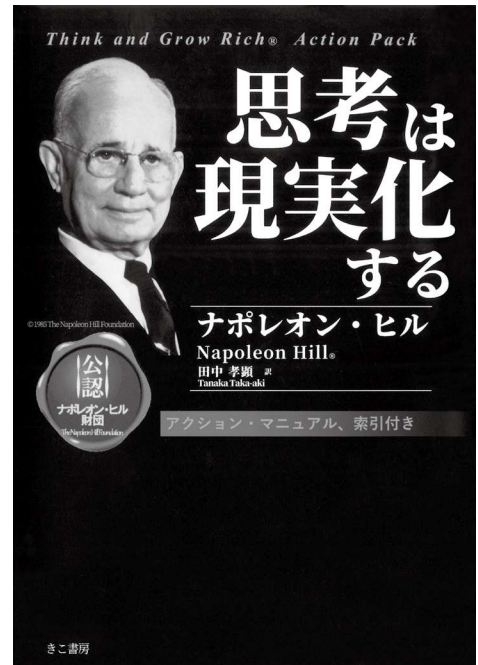
1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！

「キラーン！」と強烈な輝きを放つ本が。

それが……

キラーン



「思考は現実化する」ナポレオン・ヒル 著、田中孝顕 訳、きこ書房

……………へへ。そうなんや！

イメージしたことは現実になるんやあ。

受け取っちゃったんですよね、僕は。そんなメッセージを。

で、そのピカーン！と光るメッセージをとっても大事に胸に抱えて、いそいそと家へ帰ったわけです。

ちなみに、本は買わずに帰りました。というか、ページすらめくらずに帰りました。

だって、あの本……めっちゃ分厚いんですよ！ この表紙のバージョンだと、なんと610ページもあるんです。そんなの……読める気しないじゃないですか。

なので、ヒルさんには申し訳ないんですけど、実は未だに、この本は1ページも読んでないんです（苦笑）。

でも、まあ、**だいたい合ってたん**じゃないですかね。



エピソード

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！

だってマンガでもお伝えしたとおり、ホンマにイメトレだけで、実際にありえないくらい球速が上がったんですから。

だから、ありがとうございます、ヒルさん！

ありがとうございます、宇宙！



ちなみに、僕がどんなイメトレをしていたかというと、夜、自室の4・5畳間にこもって、「俺は松坂や！」と自分に言い聞かせながら、ビデオで松坂君の投球フォームを、2時間、ひたすら見るだけ……。

これを丸1年、1日も欠かさずに続けたんです。

松坂君がプロに行ったあとは、彼がデビュー戦で155キロを叩き出したストレートの映像を、繰り返し、繰り返し、繰り返し見ました。

部屋の明かりをつけてたら気が散るので、真っ暗にして、テレビに覆い被さっ

て、繰り返し、繰り返し、繰り返し……。

そんなヤバ気な姿を……折悪く、母に見られてしまったわけです。

お母さん、入ってきたかと思ったら、すごい勢いでトビラを閉めて、あっという間に出てっちゃいました。

「あ、アカン、これは勘違いしてるヤツや」と思って、

「違うねん、お母さん！ これは……」と説明しようとしたんですけど、

「い、いいの！ いいのよ！ しんちゃんも年頃なんだから！」

と目も合わせずに行っちゃいました……（苦笑）。

だからお母さん、未だに、僕が**エロビデオ**観てたと思ってるんですよ。でも、違うねん！ あれはホンマに……松坂君やねん！





エピソード

1

普通の高校球児、
イメトレだけで、リアル松坂大輔になる！

そんなイメトレを3ヵ月続けたら、目を閉じていても、頭の中に、松坂君の打球フォーム映像を、白黒で出せるようになりました。

半年続けたら、いつでもカラーで出せるようになりました。

そのうち、松坂君の呼吸や、構えてから投げるまでの間、さらには球場の雰囲気まで感じられるようになってきた……気がしました。

そして、1年近く、イメトレを続けたある日。

自分の打球フォームのリズムと、松坂君のフォームのリズムが、イメージの中でぴったり一致した気がしたんです。

その翌日です。

信じがたいことに、体の「背面側」が、筋肉痛になりました。

後でわかったんですが、パフォーマンスが低いとき、人は、力んで体の前面の筋肉を使うんだそうです。でも、ハイ・パフォーマンスの人は、肩甲骨周りとか、背骨・骨盤・大腿骨をつなぐ腸腰筋とか、太ももの後ろ側のハムストリングとか、

「背面側」の筋肉を使うらしい。

そういう場所が、初めて筋肉痛になったんです。

松坂君の打球フォームのリズムをイメージしてただけなのに、**筋肉痛**になっちゃったんです。

イメージしただけで筋肉痛って……。

やばー！ イメージの力、やばー！

これをきっかけに、僕はイメージが連れて行ってくれるあやしげな世界（笑）に、どんだんのめり込むようになりました。



その後、ようやくリハビリも終わり、お医者さんから「投げていいですよ」の許可が出て、初めての打球で、プロ野球選手並みの145キロが出たわけです。

筋肉痛になったことでも感じていましたが、イメトレは信じられないほどメッ



キメキに、僕の全身を作り変えてくれました。

こんなミラクル、存在するんです。

イメージの力は、現実の肉体をも変えるんです。

そのときに、わかりました。

「ああ、人間の可能性ってホントに無限やな」って。

それまでの僕は、何もうまくいってなかったから、出てくる言葉が「だるい」「最悪や」「どうせ俺なんか」と、そんなネガティブなものばかりでした。

そのせいか、何かにチャレンジするときも、「どうせ俺なんか、できひん」「人間の可能性なんか、もう知れてるわ」と、どこかそんなふうに思っていました。だけどそれが、このときから「人間の可能性って無限！」に変わったんです。

意識が変わったら、自分から出てくる言葉も自然に変わりました。

「無理や」「できない」が、「大丈夫！」「できる！」になったし、誰かに「○○になりたい」と相談されたときも、「大丈夫！なれるよ」とごく自然に思えるようになりましたし、前向きな言葉がけもできるようになりました。

そうやって、大切な人の可能性を信じてあげられること。

それが、相手にとって、ものすごいパワーになることを、今の僕はとてもよく知っています。

とにかく、ポイントは「イメージには、現実を変えるすごいパワーがある」ということ。

もちろん、**あなたのイメージ力にだって、そんなパワーがあります。**

ここ、めっちゃ大事です。絶対、覚えておいてくださいね！



あこがれの「あの人」のパワーを手に入れるには？



—— それにしても、いきなり145キロなんて……ホントになんで投げられたの!?



—— フフフフ……すごいですよね、僕！ おそらくですけど、リハビリで右手が使えるようになるまでの丸1年、ボールをまったく投げられなかったのがよかったですと思うんです。



—— ん？ 「投げられた」じゃなくて、「投げられない」のがよかったの？



—— イエス！ だって、イメトレで松坂君と自分のフォームが一致する前に、投げられるようになってたら、たぶん球速は前と変わらなくて、「やっぱ自分、松坂ちゃんやん」となったと思うんです。でも、投げられなかったからこそ、その間ずっと、脳に「俺は松坂や！」と勘違いさせられた。



—— なるほど！ 1年間、頭の中で、本気で松坂君になりきってたのがよかったのね。



—— と思うんですよ。とにかく松坂君の映像を見続けることで、彼が投げるときの「瞬間的なエネルギーの使い方」を、脳を通じて全身にコピーしていたというか……。



—— 瞬間的なエネルギーの使い方？

—— そう、このタイミングで力を抜くとか、抜いた力をこっちで集めて一気に解き放つとか。筋トレのときも、彼が投げる瞬間に力を集約するポイントがわかるシーンをイメージしながら、同じタイミング、強度、スピード、リズム、呼吸なんかを全部イメージして……。



—— へ、へえ……。

—— とにかく、完璧なイメージを頭の中で自動再生できるようにするまで、ひたすら映像を見続けたのがポイントですね！ そしたら野球に限らず、あこがれの人のエネルギーの使い方が身につく——と思うんですよ。